

平成 30 年度事業報告書

1 事業実施状況

平成 30 年度（平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで）の事業実施状況は以下のとおりです。

(1) 電力小売事業

設立 2 年目となる平成 30 年度は、公共施設、民間事業者ともに供給施設を拡大しました。さらに、(株)南都銀行とビジネスマッチングサービス契約を締結する等、民間事業者への更なる販路拡大に努めました。

ア 電力調達

太陽光発電から 471,732kWh、小水力発電から 354,633kWh、大阪ガス株式会社から 27,649,406kWh、合計 28,475,771kWh を調達しました。

イ 電力供給

市内公共施設のうち高圧施設 46 施設、低圧施設 17 施設、合計 63 施設に対して高圧 26,004,966kWh、低圧 466,282kWh、合計 26,471,248kWh を供給しました。

また、市内民間事業者は、高圧施設 6 施設、低圧施設 16 施設、合計 22 施設に対して高圧 572,509kWh、低圧 62,721kWh、合計 635,230kWh を供給しました。

事業全体としては、年度末時点で高圧施設 52 施設、低圧施設 33 施設、総供給量 27,106,478kWh、売上は 447,608 千円となりました。

(2) コミュニティサービス事業

平成 30 年度は、電力小売り事業の収益を活用したコミュニティサービスとして、市内全小学校を対象に「登下校見守りサービス」の導入支援を行いました。平成 31 年 1 月から導入され、導入時点で約 2,100 人（約 30%）の児童の利用がありました。

また、市民のニーズや意見の把握、反映の方法等について検討を行い、次年度からの更なる展開へ向けた調整を行いました。

2 会社の概要

- (1) 名称：いこま市民パワー株式会社
- (2) 設立形態：株式会社
- (3) 設立年月日：平成 29 年 7 月 18 日
- (4) 設立目的：電力小売事業

太陽光発電をはじめとする再生可能エネルギー電力等を活用した「電力小売事業」を生駒市内において展開することにより、エネルギーの地産地消、市域の活性化、市民生活の利便性の向上を図ることを目的とします。

- (5) 出資額等：出資総額 15,000 千円

【内訳】	生駒市	7,650 千円 (51%)
	大阪ガス株式会社	5,100 千円 (34%)
	生駒商工会議所	900 千円 (6%)
	株式会社南都銀行	750 千円 (5%)
	一般社団法人市民エネルギー生駒	600 千円 (4%)

- (6) 事務所の位置：生駒市谷田町 1615 番地

生駒市テレワーク&インキュベーションセンター内

- (7) 企業理念：～まちの魅力向上・課題解決に、エネルギーを切り口に取組む～

ア 収益は、株主に配当せず、市民サービスやまちの活性化のために活用します。
イ 新たな再生可能エネルギー電源の獲得、エネルギーの地産地消を進めます。
ウ 市民のみなさんと一緒に考え、創っていく「市民による市民のための電力会社」を目指します。

- (8) 役職員：代表取締役 小紫 雅史 (生駒市)

取締役 岡本 健太郎 (大阪ガス株式会社)

取締役 大原 暁 (生駒商工会議所)

取締役 楠 正志 (一般社団法人市民エネルギー生駒)

監査役 竹本 和靖 (株式会社南都銀行)

職員 2 名 (正規職員 1 名、臨時職員 1 名)

決算報告書

(第 2 期)

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

いこま市民パワー株式会社

貸借対照表

いこま市民パワー株式会社
平成31年 3月31日 現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現預金計	60,136,495	買掛金	69,160,758
売掛金	48,804,264	未払金	661,792
当座資産計	(108,940,759)	預り金	11,950,767
流動資産計	(108,940,759)	未払法人税等	2,965,700
器具・備品	67,012	流動負債計	(84,739,017)
有形固定資産計	(67,012)	負債の部合計	(84,739,017)
ソフトウェア	1,764,000	純資産の部	
無形固定資産計	(1,764,000)	資本金	7,500,000
固定資産計	(1,831,012)	資本準備金	7,500,000
		資本剰余金計	(7,500,000)
		繰越利益剰余金	11,032,754
		（うち当期純利益）	(9,835,072)
		その他利益剰余金計	(11,032,754)
		利益剰余金計	(11,032,754)
		株主資本計	(26,032,754)
		純資産の部計	(26,032,754)
資産の部合計	(110,771,771)	負債・純資産の部計	(110,771,771)

損益計算書

いこま市民パワー株式会社

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
売 上 高	447,607,649	
仕 入 高	429,784,473	
純 売 上 高		447,607,649
売 上 原 価		429,784,473
売 上 総 利 益		17,823,176
販 売 費 ・ 一 般 管 理 費 計		11,432,839
営 業 利 益		6,390,337
受 取 利 息 ・ 割 引 料	204	
雑 収 入	6,453,461	
営 業 外 収 益		6,453,665
営 業 外 損 益 計		6,453,665
経 常 利 益		12,844,002
税 引 前 当 期 純 利 益		12,844,002
法 人 税 ・ 住 民 税 ・ 事 業 税	3,008,930	
当 期 純 利 益		9,835,072

販売費及び一般管理費

いこま市民パワー株式会社

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
給与・手当	2,463,277	
賞与	72,468	
法定福利費	330,437	
福利厚生費	32,116	
広告宣伝費	18,519	
支払手数料	315,983	
旅費交通費	8,897	
通信費	163,791	
接待交際費	1,112	
地代・家賃	457,668	
減価償却費	1,749,490	
租税公課	50,000	
事務用品費	324,550	
消耗品費	7,101	
諸会費	83,351	
業務委託費	28,519	
システム利用料	2,469,000	
	2,856,560	
販売費・一般管理費計		11,432,839

株主資本等変動計算書

いこま市民パワー株式会社
自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

(単位：円)

	株主資本								株主資本計
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金			利益剰余金計	
		資本準備金	資本剰余金計		別途積立金	繰越利益剰余金	その他利益剰余金計		
当期首残高	7,500,000	7,500,000	7,500,000			1,197,682	1,197,682	1,197,682	16,197,682
当期変動額									
当期純利益						9,835,072	9,835,072	9,835,072	9,835,072
当期変動額合計						9,835,072	9,835,072	9,835,072	9,835,072
当期末残高	7,500,000	7,500,000	7,500,000			11,032,754	11,032,754	11,032,754	26,032,754

	評価・換算差額等		新株予約権	純資産の部計
	繰延ヘッジ損益	評価・換算差額等計		
当期首残高				16,197,682
当期変動額				
当期純利益				9,835,072
当期変動額合計				9,835,072
当期末残高				26,032,754

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

(1) 重要な会計方針

① 固定資産の評価方法

有形固定資産 建物、建物付属設備、構築物・・・定額法
それ以外・・・定率法
無形固定資産・・・定額法

② 収益及び費用の計上基準

収益及び費用ともに発生主義により計上しております。

③ その他の計算書類作成のため基本となる重要な事項

消費税の会計処理は、税込方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 66,324 円

3. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 発行済み株式の種類及び総数

普通株式 1,500 株

4. 1 株当たりの情報に関する注記

1 株当たりの純資産 17,355.16 円

1 株当たりの純利益 6,556.71 円